

令和2年度 強度行動障害支援者養成研修（実践研修（指導者研修））のプログラム（予定）

時間	科目	講義	演習	映像	キーワード
R2	1日目				
120	講義1 支援を組み立てるための基本 ①-支援を組み立てるための基本的な流れ ②-障害特性と行動についての再確認	●			①支援手順書の意義、PDCAサイクル、アセスメント→プランニング(支援手順書)→支援の実施→記録(再アセスメント)→再プランニング(支援手順書の修正)の流れ、チームアプローチの重要性、支援手順書の役割と支援の統一 ②障害特性の再確認、行動の意味を理解する
60	演習1 映像1 アセスメントの方法 ①-具体的なアセスメントの方法		●	●	プロフィール情報の集め方、間接的アセスメント、直接的アセスメント、障害特性に基づくアセスメントの重要性
120	演習2 映像1 アセスメントの方法 ②-障害特性に基づくアセスメント		●	●	障害特性に基づくアセスメント、直接的アセスメント(行動を決める)、直接的アセスメント(指標を決める)、環境のアセスメント、氷山モデルの理解と作成
60	演習3 支援手順書の作成 ①-アセスメントに基づく支援手順書の作成（1）		●		構造化の考え方と方法、強みや好みを活かす視点、支援手順書の作成方法
	2日目				
120	演習4 映像1 手順書の作成 ②-アセスメントに基づく支援手順書の作成（2）		●	●	構造化の考え方と方法、強みや好みを活かす視点、支援手順書の作成方法
90	演習5 記録の分析と支援手順書の修正 ①-記録の方法 ②-記録の分析と支援手順書の修正		●		①行動の記録の方法 ②記録の整理と分析、再アセスメントと手順書の修正
60	講義2 組織的なアプローチ ①-組織的なアプローチの重要性	●			支援現場をバックアップする管理職の役割、ケース検討会の有効性と実施プロセス、支援者ケアの大切さ、地域で支えていく
30	講義3 組織的なアプローチ ②-実践報告	●			支援の組み立てから実施までの実践報告（生活、日中活動、外出場面）
60	演習6 関係機関との連携 関係機関との連携方法		●		福祉と医療の連携、福祉と教育の連携、家庭との連携
720 min					